

会員建築作品紹介

「トント工房」

(就労支援B型施設「トント工房」地域活動支援センター「ポート」)

横須賀支部 小泉 厚

葉山町役場の脇の花之本公園に隣接した高台に「トント工房」があります。

この施設は鎌倉に本部があるNPO法人「青い麦の会」が2002年通所型の精神障害者作業所として設立し、葉山の他の場所で「作業所トントン」として運営していました。2006年の障害者自立支援法の施行に伴い、国の政策として小規模作業所を廃止し、一般就労につながる就労施設へと移行する方向が打ち出されました。その結果、現施設では補助金が打ち切られ存続できないことから、障害者自立支援法の法内施設として再整備（移設新築）を行う計画となりました。

2009年夏、数社によるプロポーザルが行われ、ミーズ設計連合協同組合が選ばれ、私が担当となりました。

施設の考え方

就労支援B型施設

心の病から自身を取り戻し、体力をつけて自分の望むステップを見つける。障害があっても自分らしく生きることを支援する。

…主に厨房、作業室の整備

地域活動支援センター

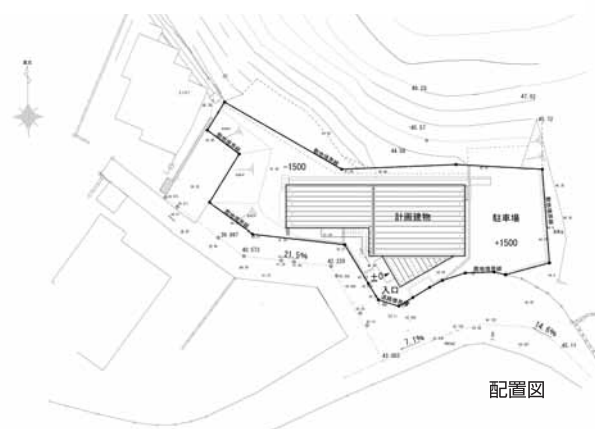
心の病を持つ人が再発を防ぎ安定して生活が出来ることを目指す。安心できる人間関係が作れる場所とする。…交流を持てる空間整備

施設の主な活動内容

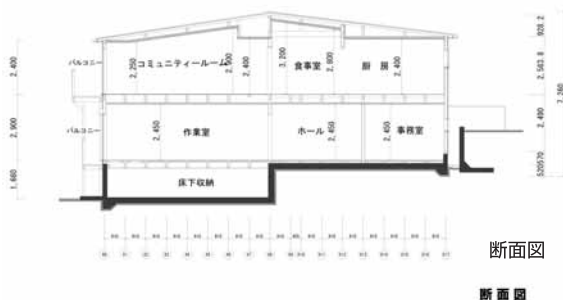
弁当・オードブルの製造販売、機織り等自主製品販売、情報誌等ポスティング、翻訳・ホームページ作成、地域交流（講演会、コンサート等）、プログラム活動（料理、パソコン教室、手芸、園芸等）、受注作業（清掃・ダイレクトメール等）、役所内の売店業務等

建物の考え方

敷地南側道路は勾配7.1%～21.5%、北側は勾配約40°以上の崖地、東西方向は高低差約5m、敷地形状も複雑であるが、この場所の環境・高低差を考慮し、また今後地域とともに育んでいく施設として、だれもが「トントン」とノックして入りやすい地域にとけ込んだ施設を目指しました。木造2階建準耐火構造 157.74㎡ 2010年11月竣工



配置図



断面図

断面図



1階平面図



2階平面図



外 観



敷地高低差を利用して
階段踊り場から駐車場へ



県条例による崖崩落防止壁



広めの玄関ホール

富士山や江の島が見える2階コミュニティールームは会議や交流の場として開放しています。